

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	感染予防を第一に考えて、日常的な食事作りは行っていない。庭の畑で収穫した野菜が出来た時や、季節の行事、誕生会等のイベント時には行っているが、利用者と一緒に食事を作る楽しみの機会が少ない。	現在行っている取り組みは継続とし、新たに「おふくろの味の日」を設けて、利用者の力が発揮できて、一緒に作る楽しみの機会を増やす。	・利用者一人一人の得意料理を本人、家族に確認する。 ・毎月1回、得意料理の日(おふくろの味の日)を決めて、食材の買い物から一緒に行い、食事作りをする。	10ヶ月
2	6	玄関のすぐ前が道路で車が通る為、事故防止を第一に考えて、玄関は常時施錠をしている。	施錠していても閉鎖感、抑圧感のない、生活が出来る。	・個別対応を見直し、外出の機会を多くする。 ・玄関前、中庭のベランダの活用を検討する。	12ヶ月
					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。